



並木中等story

令和5年2月27日号

こうすれば治ります？



今日は河合隼雄先生と中沢新一先生が書かれた『ブッダの夢』（朝日新聞社）の内容からです。皆さんは「こうすれば大丈夫ですよ。」「こうすればよくなりますよ。」という言葉で安心することはありませんか。私は小さい頃、病気等でこのような言葉を聞いて安心していたことがありました。

しかし、この言葉は万能ではないのを知っていますか。先生方によると、人は「**こうすれば治りますよ。**」と言われた後に、**墮落する面を持っている**そうです。また、“こうすればこうなる”のパターンが好きで、簡単な因果関係に納得して間違ってしまうのだそうです。例えば、「これだけやれば合格ですよ。」の言葉を信じて、それをやった途端に気を抜き、本番では十分な結果を出せなかったということも聞きます。

では、どのようにしたらよいか。「**私は何も分からない。**」という**根本の態度からスタート**することだと先生方は語ります。思い込みをしたり、レッテルを貼ったりせずに、まったくどうなるか分からないという態度で臨むことを勧めています。

《祝 JSEC科学技術チャレンジ竹中工務店賞受賞！》

JSEC2022第20回高校生・高専生科学技術チャレンジ最終審査会（全国大会）で、本校5年野末さんが竹中工務店賞を受賞しました。研究タイトルは「持続可能な社会の実現に向けて～竹繊維を用いてヒートアイランド現象から地球を救う！！～です。おめでとうございます。